



JP1/AJS3の移行はお任せください

JP1ジョブ管理移行ソリューション

JP1/AJS3へ移行したい。でも...

使用中の製品とJP1との
機能対比が大変だ

運用が
どう変わるか不安だ

JP1について
詳しく知らない

移行に必要な検討項目が
わからない

大変そうだなあ
どうしよう～



移行するジョブ数が多くて
設定ミスなど起こしそう

ソリューション利用で解決

Point
1

実績多数!

- 移行実績数: 130システム以上
- 移行実績規模: ~数十万ジョブ

安心

Point
2

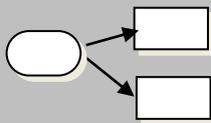
定義変換ミスを排除!

独自技術によるジョブ定義情報の自動化で、
定義変換のミスを排除します。

安全

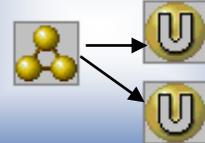
【既存環境】

他社ジョブ管理製品



【新環境】

JP1/AJS3



Point
3

運用までの期間短縮!

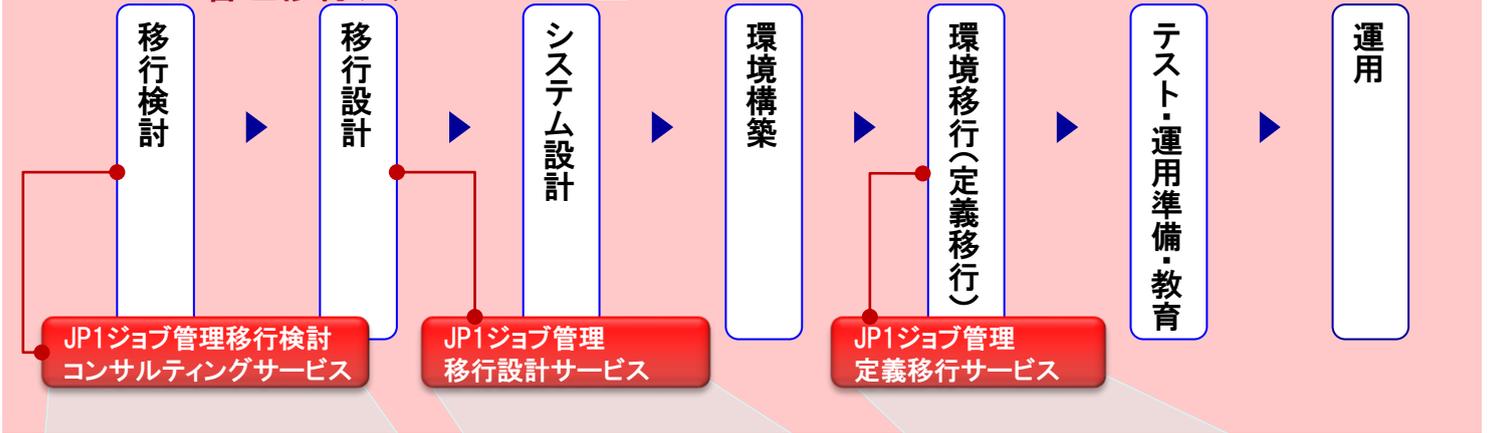
安定

移行作業に最適なプロセスのメニュー化や、
定義変換の自動化により、お客様業務の安定
稼働実現までの期間短縮に貢献します。

ソリューション概要

ご使用中のジョブ管理システムをJP1/AJS3環境へ移行する場合、7ステップに分かれます。
日立ソリューションズでは、各フェーズに対応したサービスメニューでJP1/AJS3への移行実現に向け、トータル、スポットの両面で支援します。

JP1ジョブ管理移行ソリューション 全フェーズ



こんなケースにも対応できます

●「JP1の構築はできるけど、移行作業は経験がない・・・」という場合

移行検討フェーズ

現行製品との
相違点などを提示

移行設計フェーズ

現行製品と仕様異なる
部分の運用はどうする？
など移行方針を決定

環境移行フェーズ

移行方針に従い
JP1用ジョブ定義情報に変換

お客様がお困りのフェーズでご支援します。

事例

【お客様要望】

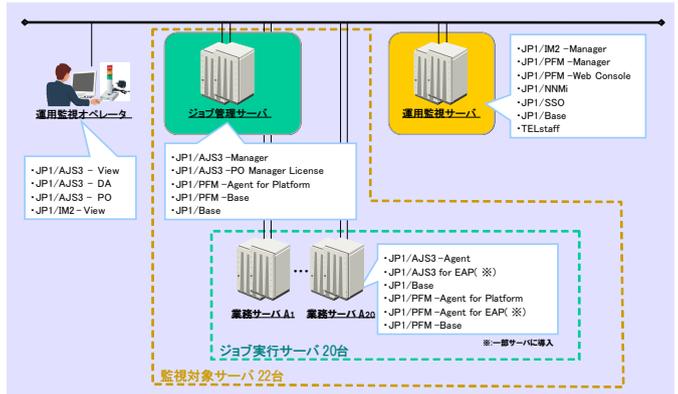
- ・既存の業務システム再構築にて、従来使用していたジョブ管理製品からJP1/AJS3に変更したい。
- ・ジョブ実行環境の構築（JP1/AJS3のインストール・セットアップ）と既存ジョブ管理製品のジョブ定義情報をJP1/AJS3用に変換し、さらにジョブネット構成を改善したい。
- ・既存の監視要件を考慮して監視環境をジョブ管理製品と合わせてJP1に変更したい。

【システム規模】

- ・ジョブ実行サーバ台数: 20台、監視対象サーバ台数: 22台
- ・移行対象規模: 5,400ジョブ(JP1換算)

【スケジュール】

- ・要件定義支援からテストフェーズまで約9ヶ月



<略称一覧>

- JP1/IM2 : JP1/Integrated Management 2
- JP1/PFM : JP1/Performance Management
- JP1/PFM-Agent for xxx : JP1/Performance Management - Agent Option for xxx
- JP1/AJS3 : JP1/Automatic Job Management System 3
- JP1/AJS3-DA : JP1/Automatic Job Management System 3 - Definition Assistant
- JP1/AJS3-PO : JP1/Automatic Job Management System 3 - Print Option
- JP1/AJS3 for EAP : JP1/Automatic Job Management System 3 for Enterprise Applications
- JP1/NNM : JP1/Network Node Manager i
- JP1/SSO : JP1/SNMP System Observer

※JP1は、株式会社日立製作所の日本における商品名称(商標又は、登録商標)です。
 ※本リーフレット中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。
 ※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。
 ※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。
 ※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
 なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本リーフレット掲載商品・サービスの詳細情報
www.hitachi-solutions.co.jp/jp1/